

## 第3学期始業式の話

皆さん、新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく願います。そして、今年一年がいい年であることを期待しています。ぜひ、皆さんの力を合わせて、西葛西小学校をよい学校にしていける一年としていきましょう。

さて、三学期は1月、2月そして3月という短い期間です。昔から1月は頭文字の「い」をとって「行く」、2月は頭文字の「に」をとって「逃げる」、3月は頭文字の「さ」をとって「去る」と言われています。「行く」、「逃げる」、「去る」どれをとっても、とても早く時間が過ぎ去ってしまうということを表しています。つまりこの3学期はあっという間に時間が経ってってしまうのです。しかし、皆さんはその短い期間の中で、一年間でも一番大切なこととしていかなければならない時期になっていきます。その大切なこととは学習のまとめです。4月からは皆さんは一学年進級することになりますが、そのためには今の学年で学習していることをしっかりと身に付けておく必要があります。3学期は忙しい日々になるとは思いますが、目標をしっかりともち、次の学年への進級の準備を進めてもらいたいと思います。

また、2学期の終業式の際にお話しした、「一年の計は元旦にあり」のとおり、今年目標は定まっていますか。自分がどのような姿になりたいかを思い浮かべ、日々の積み重ねを大切にしてください。

今年の干支は何でしょうか？

そうです。「龍」ですね。これは古く中国で考えられた想像上の動物です。この竜という文字を使った熟語がいくつかあります。この絵を見てください。頭は龍の絵ですが、尻尾は龍ではなさそうです。尻尾は何の絵でしょうか。先に行くに従って細くなっていますね。そうです、これは「蛇」の尻尾です。この絵のように「始めは勢いがある立派だけれどもことが進むにつれて勢いなくなっていくこと。」を意味した言葉に

## 「竜頭蛇尾（りゅうとうだび）」

という言葉があります。皆さんが今年の始まりにあたって考えた目標は決して「竜頭蛇尾」に終わらないようにしっかりと取り組んでほしいと思います。では、短い三学期ですが、一日一日を大切に楽しく過ごしていきましょう。